

「令和6年度たきざわ幸福実感アンケート報告書」を発行

●問い合わせ 企画政策課 (☎ 656 - 6561)

たきざわ幸福実感アンケートは、平成15年から毎年実施している、一定条件下で無作為抽出された市内在住の満18歳以上の男女3200人の市民の皆さんを対象としたアンケートです。皆さんが普段どのようなことを感じ、考えているかを知り、地域づくりや行政経営に生かしていくことが目的です。

令和6年度の郵送とインターネットによる回答総数は1037件であり、回答率は32.4%と、前年度から3.1%増加しました。

アンケート結果からは、以前に比べ市民の皆さんが「市に犯罪が無いこと」を重要視する傾向が高まってきていることなどを読み取ることができ、令和6年度までのアンケート結果から「滝沢市のホームページを見たことがある人の割合」が年々上昇していることを踏まえ、市ではより見やすく情報収集がし

やすいHPを目指し、大幅なリニューアルを行いました。

このようにアンケート結果は、皆さんの暮らしや考え方の推移を捉えられる貴重なものであり、アンケートの回答が多いほど、データの価値が高まり、暮らしの実態に沿った分析から効果的な政策展開につながります。本年度に実施する予定のアンケートについても協力をお願いします。

●報告書はこちら

「令和6年度たきざわ幸福実感アンケート報告書」は、市役所3階の企画政策課と東部出張所に備え付けています。市HPにも掲載しているので、ぜひ見てください。



地域医療に関するアンケート調査結果の報告書を発行

●問い合わせ 企画政策課 (☎ 656 - 6561)

令和6年秋に実施した地域医療に関する市民アンケート調査と、市内医療機関との意見交換などの結果をとりまとめた報告書を発行しました。

市民アンケート調査は、発送数2300件に対し937件の回答があり、回答率は40.7%でした。このアンケート調査では、直近1年間の医療機関受診回数、最もよく受診した診療科、医療機関の場所などの医療機関受診動向、かかりつけ医の有無の他、今後目指すべき地域医療の体制、充実させるべきと考える取り組みなどについて質問しました。

アンケート結果からは、6割を越える人が盛岡市を中心とした市外の医療機関を主に利用していることや、半数の人が、今後の医療体制について、住居の近くか在宅で医療を受診しやすい環境が整うことを望んでいることなどが分かりました。市では、今回取りまと

めた報告書の内容を踏まえ、本年中に今後の市の地域医療の在り方に関する方向性などを示す報告を取りまとめ、地域医療の充実に向けた取組を進めることとしています。

●報告書はこちら

「滝沢市地域医療に関する現況調査（市民・医療機関向け調査）結果報告書」は、市役所3階の企画政策課と東部出張所に備え付けています。市HPにも掲載しているので、ぜひ見てください。

